



ッチングアプリだが、今まで一つだけ残してやっていた某マッチングアプリが効果が出ず、第二希望のマッチングアプリがなぜか登録できず、今回やってみる某マッチングアプリで引き続き頑張ろう。

<11月20日>

ユーチューブの『婚難救助隊』サイトのファイルを結合しようとして、デジカメからビデオカメラにするとできるかと思っただが、なぜか2つに分かれてしまったため、結合ソフトを見つけてやっているところ。このほうが良いと思う。

<11月23日>

まだ冬のボーナスも未定なところに、マッチングアプリを増やして2つ登録した。以前会員だったのをストップしてまたやりはじめたが、前よりサイトが進歩しているように思える。作戦を変えてみるのも結婚達成には必要だったか。

<2022年11月4日>

51号用の原稿を提出。毎度のことだが、今回こそパートナーを見つけなければ大変なことになる。孤独死しないための準備はもう始まってしまっているのだ。(と、言いながらずっと止まったまま)

<11月13日>

某マッチングアプリから某マッチングアプリに乗り換えた。以前やっていた某マ

<12月13日>

短信に書いたが、YouTubeの改革を行い疲れた。ユーチューバーとして出世したら、見向きをしなかった女性の方々がなにかとやってくることになるからだ。

<1月29日>

YouTubeのファイルをくっつけてオール一本にしたことで、力を抜かずにパフォーマンスできた気もするのだが、ほぼ1

日に1人が登録者になってくれるペースにこのところなっている。1000人の登録が一つのバロメーターだが、このペースだと減らない場合ではあるが、2年ちょっとかかる。

私自身がパートナー探しをあきらめてはならない。YouTube1000人突破と、結婚は私自身の2大目標にしていいたいと思う。マッチングアプリは残念ながら、効果的な方法ではないと思う。効果的ならとっくに私が結婚できている。それよりも、私自身が YouTube でアピール力を強めたほうが良いと思ってきた。

<2月11日>

日記形式の良いところは、書いていけばの話だが、締め切りコールが出たらすぐ提出できることである。まったくの白紙から書いていくのはつらいところがあるが、日記形式なら積み重ねである。今キーボードを叩いたら罪重ねと出たように錯覚した。あーあ。今日で55歳と8か月だと思うのだが、いつの間にこんなに歳月が経過したのか。そしていまだに寅次郎でもないのに、婚活の話題を続けているのか。ただ、唯一の私の生涯で初めてと言ってもいいだろう、挑戦のバロメーターとして、私の YouTube、『婚難救助隊』の登録者数が、229人になっている。この一か月は一日に一人登録のスピードに上がってきている。まずは目標は登録者数1000人だが、どうやって登録してもらうかわかってもない。とにかく1回1回の動画を精一杯やって増やしていくことしかわからない。だが、YouTube がある

ことが、私にとって私が考える、私にとっての唯一といってもいい、(対人援助マガジンは?)結婚難に物申す力を得るための方法だと思うのだ。だから、明日も一つ増やしたる。(茨城弁ではないな、この言い方は)